

岡山東アジアビジネス交流会 会報



@Trading Press

2010年 **11** 月

岡山東アジアビジネス交流会 事務局
 〒710-0055 倉敷市阿知1-7-2-803
 倉敷シティプラザ西ビル8階
 ■TEL:086-435-7120 ■FAX:086-435-7123
 ■E-MAIL: info-desk@eco-logi.net
 ■URL: http://eco-logi.net/cn34/pg246.html

Vol
001

初会合 開催しました! 岡山プラザホテルにて、アジア情報の勉強会と参加者同士の
実務課題など様々な情報交換が行われました。

岡山県内で貿易ビジネスに携わる方同士が、お互いに「海外営業や貿易実務情報」を交換・連携できる
 ような「交流を!」との企業様のご希望から生まれた「貿易ビジネス交流会」が開催されました!
 当日は大変多くの皆さま(14社22名)にご参加いただき、誠にありがとうございました。

今回は、平氏をお招き致し、「今まで訪問したアジア、東南アジアがどのような
 国か」というテーマでご講話いただきました。下記のようなご講話をお伺いして、
 東南アジアにて製造業の拠点を置いた場合遭遇する様々な不安材料、地域情報と
 民族性からくるコミュニケーショントラブルがありますが、一方で大きなビジネス
 チャンスがあることが良く理解できました。またご講話終了後は、講師を囲んで、
 参加者同士の意見交換もかわされ、皆さまの日々の挑戦とその陰にある努力、
 ご苦労が垣間見られる、大変有意義な「会」となりました。



世話役をお引き受けいただいた
カラテック(株)原様、山石様、山崎様
お疲れさまでした!

<<平氏のご講話概要>>

テーマ: 『今まで訪問したアジア、東南アジアがどのような国か』

- 概要: 1 心構え (ものづくりは人づくりから)
 2. 各国の比較
 ・東南アジアの消費市場の可能性、メコン経済圏の道路整備計画
 メコン流域の人口、経済成長見通し
 ・アセアン主要国の主な経済指標、経済成長率推移と国別賃金
 3 国民気質 タイ ベトナム インドネシア フィリピン インド 中国 韓国
 4 乱世の時代をどう生きるか
 ・新興国のコストには日本の製造業は競争力が無い! 対応として3つ
 具体的な岡山県内の企業情報など
 5 進出決定要因
 ・労働コスト、賃質の高さ、人口・市場規模、地理的な優位性がキーワード
 6 日本の製造業が考えている有望事業展開先国 Best 10とは?
 7 タイ、ベトナム、インドネシアの特徴
 ・強み、弱みと進出日系企業数(タイ:約7000社、ベトナム:約820社等)
 8 ビジネスサポートについて
 9 1人あたりのGDP-2009年情報



熱弁される平氏との、
講話に聞き入る参加者
活発な質疑応答の様子



東南アジアは不安材料も多いが、今後大きな発展も見込まれ、魅力的な市場である

<<参加者同士の交流会の様子>>



参加者からの実務課題と
解決方法の提案や
アジア地域に関する
オンタイムな情報交換



- ◆オノショクマシナリー社: 東南アジアへはオファーを受け、現地交渉もしているが
インフラ面や様々な法的問題で考慮している、進出をサポートしてくれる機関が知りたい
【平講師より: 大阪にある専門機関を紹介】
- ◆ユミトルインポート社: 雑貨などの卸を行っているが、交渉に必要な英語は通訳に任せている。
業務の中で自分自身が英語力を高める必要性を感じている、英語力習得にいい手段があれば聞きたい
【参加者より: 英語講師や参加者より、ノウハウの提供。参加企業(カラテック社)においては、
6カ国語まで通訳・翻訳が対応できる人材有りとの情報提供】
- ◆シマ商店: 海外決済において手数料の低い金融機関、方法を知りたい
【参加者より: ネットバンクや中銀の手数料など、参加企業より様々なアドバイスがおくられました】
- ◆オノショクマシナリー社: 参加2社にむけて。
質疑①マレーシア進出予定企業(アトムジャパン社)へ「なぜマレーシアを選ばれたのか」
【アトムジャパン社より応答: インドネシアには既に数店舗オープンして岡山のパンを
販売している、次の進出先としてマレーシアにたまたま信頼できるパートナーを見つけることが
でき現地の需要もあるため】
質疑②バングラデシュ訪問された企業(高陽社)へ「現地の状況は?」
【高陽社より応答: 北海道の広さに1億人以上の人が生活をしている。日本車も走っているが、
道路はまだ未整備、しかし現地の人や景色をみて、今後ビジネス発展の可能性も感じた】

編集後記: 参加者からたくさんの実務課題や質疑がされ、もっと交流したいという状況で
 閉会となり、閉会後もホテル内にて活発な議論が交わされていたようで、嬉しい限りです。

次回は12月またすばらしい情報交換、交流の場となるよう第2回「岡山東アジア
 ビジネス勉強会&交流会」の開催を予定していますので、ぜひお楽しみに!

「岡山東アジアビジネス交流会」事務局

閉会後も熱心な
情報交換をする
参加者の様子



岡山東アジアビジネス交流会 参加お申込書

下記項目に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込みください。

FAX: 086-435-7123 交流会運営委員 事務行き

参加お申込書

御社名(フリガナ)※個人の方は、記載不要です。			
ご住所	電話番号	FAX	メールアドレス
ご参加者様の氏名	部署	役職	ご希望のテーマ等

【個人情報のお取り扱いについて】ご記入いただいた個人情報の記載内容は、主催及び事務局である 岡山東アジアビジネス交流会において厳重に管理し、当交流会に関するお客様への連絡や会報発行時の参考資料としての目的においてのみ、使用いたします

実務に役立つスキルアップ講座 掲示板!

◎岡山東アジアビジネス交流会主催
貿易系講座2011年 開催予定

- ①英会話入門 レベル1 月 18:30-19:30
- ②英会話初級 レベル2 月 19:40-20:40
- ③英会話中級 レベル3 火 18:30-19:30
- ④貿易英語 専門レベル 火 19:40-20:40
- ⑤中国語入門 レベル1 水 18:30-19:30
- ⑥中国語初級 レベル2 水 19:40-20:40
- ⑦韓国語入門 レベル1 木 18:30-19:30
- ⑧韓国語初級 レベル2 木 19:40-20:40
- ⑨ベトナム語初級 レベル1金 18:30-19:30
- ⑩ベトナム語入門 レベル2金 19:40-20:40
- ⑪「グローバルキッズ養成講座」英語を話そう、
世界を知ろう” 土 13:00-14:00
- ⑫貿易実務講座 日 10:30-12:00
- ⑬通関士育成講座 日 18:00-21:00

場所:①~⑨岡山市内施設、⑩~⑫倉敷市内施設
※いずれも定員10名、参加料:6,800円/月

◎外部セミナーのご案内

- ①インドビジネス入門セミナー(11/4 14:30-17:30)
会場 岡山国際交流センター
問合せ:岡山国際経済交流協会 086-214-5001
- ②OIBAタイ投資セミナー(12/17 午後)
会場:岡山国際交流センター
問合せ:岡山国際経済交流協会 086-256-1005

【掲載希望の企業、団体様】
事務局まで気軽にご連絡ください。

*新入会員紹介 19社30人(内海外駐在1人)

【企業会員】(株)元大 安田様/オノシヨクマシナリー(株)小野様、森田様
タカハシカメラ(株)高橋様/ハロー運輸(株)岡田様/(株)丸五 狩野様
ナイカイ企業(株)市坂様/(株)キャップインフォ 森田様/難波産業(株)難波様
シマ商店 島様/高陽 高旗様/カラテック(株)竹田様、原様
(株)アトムジャパン 中桐様、山口様/ルーベンスバンデラ 中野様/
(株)中野コロタイプ 古市様、黒住様スリーテン アソシエイツ(株)林田様/
グラフィカ(株)坂本様/双葉電機(株)近藤様/
(有)ユミトルインポート 佐久間様
岡山県産業労働部 山辺様
【個人会員】吉田様/山崎様/大森様/山石様/大倉様

■次回の岡山東アジアビジネス交流会 開催予定

12月9日(木) 14:00-16:00
テーマ『私が見てきた東南アジアのビジネス、街、人』
情報提供者: 高陽 高旗 進氏
インドネシア、タイ、バングラデシュなど、様々な国に行かれ
ビジネスを進められる高旗氏に実際目でみた現地の情報を
提供いただきます!海外進出は考えているが 具体的な国を決めかね
ている企業経営者、営業担当の方にとっても参考となる生きた情報と
なるでしょう、皆様のご参加をお待ちしています。(参加料:無料)

■交流会・行事のお申込み・問い合わせは事務局まで
岡山東アジアビジネス交流会

運営委員:岡山産業振興(財)登録専門家 ELN代表木下 寛子
上海大学日本語学科 教授 越本 美代子
倉敷市阿知1-7-2 くらしきシティプラザ西ビル8F KV01
電話:090-8192-7577 E-Mail:info-desk@eco-logi.net

■編集・発行 岡山東アジアビジネス交流会 広報部
(2010年11月15日)
~次回@Trading Press発行は、1月中旬予定~